

障害のある人たちの介護や保育の場での活躍を伝える 「いきいき生活支援員 推進フォーラム」

知的障害のある人たちが介護サービス分野等で就労することにより、介護サービスの受け手である高齢者に「安心」や「ゆったり感」を与え、結果的にそのことが事業所の「介護の質の向上」につながっていることが 10 数年の取り組みでわかってきました。こうした知的障害のある人たちの“ならでは”の働きは、地域で生活している様々な人々が、“お互い様”と助け合い、支え合えるきっかけともなり、よりよい地域作りに繋がると考えています。

このフォーラムでは、少年院から出られた人や障害のあるスタッフを受け入れている中村大蔵さんのお話から、「人の役に立つ」という本当の意味を考えたいと思います。また、“ならでは”の働きを拡げるための「いきいき生活支援員」のしくみづくりについて提案し、受入側の人たちや実際に働く人たちと議論を深めます。

日時 2013年2月19日(火)
13:30~16:30(受付 13:00~)

場所 湖南省社会福祉センター 大会議室
〒520-3234 滋賀県湖南省中央1丁目1-1
甲西駅[北口]から徒歩約4分



参加費 無料 **定員** 80名

基調講演

「人の役に立つということ」 ~受入側の姿勢で変わる未来~

中村 大蔵 氏(社会福祉法人 阪神共同福祉会 理事長)

基調報告

「介護や保育の場で働き続けるためのしくみづくり」 ~介護事業所の声を元に~

村井 龍治 氏(龍谷大学 社会学部 教授)

野村 祐子(街かどケア滋賀ネット)

パネルディスカッション

「障害のある人たちが働くということ」 ~その意義と課題と~

村田 美穂子 氏(NPO 法人 宅老所心 代表)

パネラー

富士原 要一氏(特別養護老人ホーム 美松苑 苑長)

中村 大蔵 氏

井上 睦子氏(園田苑で働く障害のあるスタッフ)

コーディネーター

栗田 修司 氏(龍谷大学 社会学部 教授)

主催:街かどケア滋賀ネット
後援(予定):滋賀県・湖南省・湖南省市社会福祉協議会
問い合わせ先:街かどケア滋賀ネット 事務局

フォーラム終了後に雇用事業所の
交流会を予定しております。ぜひご
参加ください。

TEL 0748-60-2899 FAX 0748-60-2907